年間授業計画

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科 総合　　科目 キャリアガイダンス

教　科： 総合　　科　目： キャリアガイダンス　　単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（１組：青木・高橋）（２組：矢口・松村）（３組：塚本・稲垣）（４組：髙安・鮏川）（５組：鈴木・池上）（６組：北浦・松永）

使用教科書：（ 特定の教科書は使用せず、適宜副教材及び自校作成プリントを使用する。 ）

教科　総合　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】高校生活の充実を図り、自己の可能性を見出す。

【思考力、判断力、表現力等】進路における目的意識を確立する。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたりキャリア形成をし続けるための基礎力を育成する。

科目　キャリアガイダンス　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
進路意識を早期から芽生えさせ、労働や職業に関する知識を蓄えさせる。	自分自身についてよく考え、自分自身の適正について判断できる力を育成する。	生涯にわたり学び続け、自己の能力を高め続けようとする意志を醸成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	自己を見つめ、理解を深め、高校生活で身に付けなければならないことを学ぶ。	自己理解と高校生活について ① 義務教育と高校生活の違い 高校生活で大切なこと ② 適性検査の実施 ③ 基礎力診断テストの実施と振り返り 学習の進め方 ④ キャリア・パスポートの活用 ⑤「働く」ことについて	【知識・技能】 自分自身について理解し、進路に係る知識を見つけたか。 ※オリジナルテキストもしくは進路の手引きを利用したワークシートおよびレポート等 【思考・判断・表現】 自分の適性について考え、自分の考えを発表できたか。 ※グループ学習話し合い、発表キャリア・パスポートの内容や振り返りシートなど 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に課題に取り組めたか。 ※授業の取り組み状況及び出席状況、キャリア・パスポートの取組状況、振り返りシート	○	○	○	13
2学期	自己の適性を理解し、生涯にわたりキャリア形成を行う意志を育成する。	自己の適性、在り方・生き方について ① 「自分」を知る ② 「学生」と「社会人」の違いを知る ③ 「体験学習」を通した進路学習 ※科目選択の仕方や講座の内容を理解する。 ④ 「暮らし」の知識を身に付ける ⑤ 「お金」の知識を身に付ける ⑥ 「社会で働くうえで必要な力に関する経験調査」の実施 ⑦ 「勤労観」を身に付ける		○	○	○	14
3学期	将来の進路選択に備えて必要な知識を身に付けるとともに、職業に関する理解を深める。	様々な職業・上級学校について ① 「職業」を知る ② 様々な職種・上級学校の情報収集と情報の分析 ③ 基礎力診断テストの実施と振り返り、学習到達度の確認と次年度への見通し ④ キャリア・パスポートを通して「自分の成長」の確認		○	○	○	8 合計 35

年間授業計画

高等学校 令和４年度（２学年用） 教科 総合　　科目 キャリアガイダンスⅡ

教　科：　総合　　科　目：　キャリアガイダンスⅡ　　単位数：　1　単位
対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組
教科担当者：（１組：川尻・川島）（２組：渡邉・鈴木）（３組：須賀・小池）（４組：入川・齋藤）（５組：武居・松下）
使用教科書：（ 特定の教科書は使用せず、適宜副教材及び自校作成プリントを使用する。 ）
教科　総合　　の目標：
【 知　識　及　び　技　能 】高校生活の充実を図り、自己の可能性を見出す。
【思考力、判断力、表現力等】進路における目的意識を確立する。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたりキャリア形成をし続けるための基礎力を育成する。
科目　キャリアガイダンスⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
進路意識を早期から芽生えさせ、労働や職業に関する知識を蓄えさせる。	自分自身についてよく考え、自分自身の適正について判断できる力を育成する。	生涯にわたり学び続け、自己の能力を高め続けようとする意志を醸成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	自己を見つめ、理解を深め、社会人としてのマナーを学ぶ。	自己の適性を知り、社会人としてのマナーを学ぶ ① オリエンテーション （進路選択の仕方） ② 「進路の手引き」の活用法 ③ 自己実現のためのライフプランニング ④ 自己ＰＲ文の作成 ※テーマ例「学校生活」 ⑤ 作文指導 ⑥ 基礎力診断テストの実施と振り返り ⑦ 「学び」への理解を深める ⑧ キャリア・パスポートの有効的な活用	【知識・技能】 人間としての在り方・生き方の自覚を高め、進路に係る知識を見つけたか。文章の書き方や表現の仕方をどれだけ理解したか。 【思考・判断・表現】 通年で、生徒個々の学習記録や授業態度・出席状況を基礎として、ワークシートや課題作文で記入した内容などで評価をする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ＊出席状況・授業態度、ワークシートやキャリアパスポートの取組。	○	○	○	13
2学期	自己の適性を理解し、様々な進路について理解する。	様々な進路について ① 職業適性検査の実施 ② コミュニケーションスキルを身に付ける方法を知る ③ 希望進路への取り組み方を知る ☆進学･･･進学先の分野をいくつかに絞り込み、それぞれを将来の就職と結びつける ☆就職･･･職業調べを行い、自己分析等を通じて自分にはどのような職業に向いているかを考え、職業観をもてるようにする ④ 資料の読み方を知る		○	○	○	14
3学期	将来の進路選択に備えて必要な知識を身に付けるとともに、進路に関する理解を深める。	様々な進路について ① 進路報告会 ② 上級学校についての情報収集 ③ 進路講演会 ④ 基礎力診断テストの実施と振り返り ⑤ キャリア・パスポートを活用した高校２年間の「自分史」の作成		○	○	○	8 合計 35

年間授業計画

高等学校 令和４年度（３学年用） 教科 総合　　科目 キャリアガイダンスⅢ

教　科：　総合　　科　目：　キャリアガイダンスⅢ　　単位数：　1　単位
対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組
教科担当者：（１組：小松﨑）　（２組：林田）　（３組：星）　（４組：中野）　（５組：荻野）
使用教科書：（ 特定の教科書は使用せず、適宜副教材及び自校作成プリントを使用する。 ）
教科　総合　　の目標：
【知識及び技能】高校生活の充実を図り、自己の可能性を見出す。
【思考力、判断力、表現力等】進路における目的意識を確立する。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたりキャリア形成をし続けるための基礎力を育成する。
科目　キャリアガイダンスⅢ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
進路意識を早期から芽生えさせ、労働や職業に関する知識を蓄えさせる。	自分自身についてよく考え、自分自身の適正について判断できる力を育成する。	生涯にわたり学び続け、自己の能力を高め続けようとする意志を醸成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	進路意識を醸成し、労働や職業に関する知識を蓄えさせる。	自己理解を進め、様々な職業・上級学校について学ぶ。 ① 進路希望別ガイダンス ② 求人票の見方 ③ 職種・上級学校の情報収集と情報の分析 ④ 履歴書の書き方について ⑤ 先輩の体験談から学ぶ ⑥ 基礎力診断テストの実施と振り返り の分析、学習計画の作成 ⑦ ＴＫバッテリーの実施とフィードバック	【知識・技能】 自分自身について理解し、進路に係る知識を見つけたか。 ※オリジナルテキストもしくは進路の手引きを利用したワークシートおよびレポート等 【思考・判断・表現】 自分の適性について考え、自分の考えを発表できたか。 ※グループ学習話し合い、発表キャリア・パスポートの内容や振り返りシートなど 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に課題に取り組めたか。 ※授業の取り組み状況及び出席状況、キャリア・パスポートの取組状況、振り返りシート	○	○	○	13
2学期	自分自身についてよく考え、自分自身の適正について判断し、社会生活に適応する力を育成する。	自己の適性について理解し、社会生活に適応する力を育成する。 ① ビジネスマナーについて ② 金融経済教室について ③ 適性検査問題演習 ④ 自立した消費者になるために		○	○	○	14
3学期	生涯にわたり学び続け、自己の能力を高め続けようとする意志を醸成する。	将来について考え、目標を設定し、実現しようとする意志を醸成する。 ① 社会人としての行動、マナーについて ② 基礎力診断テストの実施と振り返り ③ ライフプラン作成、発表 ④ ３年間のまとめ		○	○	○	8 合計 35